

14:54 受

様式0-1(1/2) 1/2
(第19506報)

応急措置の概要 (原子炉施設)

平成31年4月12日14時15分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー
福島第一原子力発電所
原子力防災管理者 磯貝 智彦

連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき, 応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項口) (対応日時, 対応の概要)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>第12993報他でお知らせした、地下貯水槽周辺の観測孔において全ベータ放射能が上昇した事象、及び第13274報他でお知らせした、地下貯水槽 i 南西側及び北東側の漏えい検知孔水において全ベータ放射能が上昇した事象について、下記のとおり水の分析を実施しましたので、お知らせします。</p> <p>・地下貯水槽 分析結果 [採取日 4月11日]</p> <p>今回の分析結果は、至近の分析結果と比較して有意な変動はありませんでした。</p> <p>引き続き、地下貯水槽周辺の監視を行うとともに、全ベータ放射能が上昇した原因を調査していきます。</p> <p>【公表区分：D続】</p> <p>※添付の(有)・無</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所, 発生時刻, 種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況, 故障機器の応急復旧, 拡大防止措置等の時刻, 場所, 内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況, 被ばく患者発生状況等について記載する。

2019年4月12日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

地下貯水槽 分析結果 (2019年4月11日分)

地下貯水槽(ドレン孔水)														
	i		ii		iii		iv		v		vi		vii	
	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北西側	南東側	北西側	南東側	北東側	南西側
採取時刻					7:31	7:11								
全ベータ(Bq/L)			200		ND(21)									

地下貯水槽(漏えい検知孔水)														
	i		ii		iii		iv*		v*		vi		vii*	
	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北西側	南東側	北西側	南東側	北東側	南西側
採取時刻					7:25	6:55					※	※		
全ベータ(Bq/L)			260,000		230,000									

(注)NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

* 漏えい検知孔iv、v、viiは、採取対象としていない。

※水位不足により採取できず

14=54 復

様式0-1(1/2)
(第19507報)

1/2

応急措置の概要 (原子炉施設)

平成31年4月17日14時15分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー
福島第一原子力発電所
原子力防災管理者 磯貝 智彦
連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項口)
発生事象と対応の概要(注2)	(対応日時, 対応の概要) 第8137報他でお知らせした、1号機放水路上流側立坑においてCs-137の濃度が上昇した事象、及び第10182報他でお知らせした、2号機放水路上流側立坑において全ベータ放射能及びトリチウム濃度が上昇した事象について、1号機及び2号機放水路立坑水の分析を実施しましたので、以下のとおり報告します。 ・福島第一原子力発電所構内1号機、2号機放水路サンプリング結果 [採取日 4月10日] 今回の分析結果については、至近の分析結果と比較して有意な変動はありませんでした。今後も監視を継続していきます。 【公表区分：その他】
その他の事項の対応(注3)	なし ※添付の有・無

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

2019年4月12日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所構内1号機、2号機放水路サンプリング結果

単位:Bq/L

	1号機放水路立坑水		2号機放水路立坑水	
	上流側	下流側	上流側	下流側
採取日	4月10日	4月10日	4月10日	4月10日
採取時刻	8:14	7:50	8:01	7:53
Cs-134(約2年)	260	67	79	ND(6.7)
Cs-137(約30年)	3,200	880	1,000	51
全β	4,500	2,600	1,400	160
H-3(約12年)	320	410	120	240

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

14:54 受

様式9-1(1/2)

応急措置の概要(原子炉施設)

(第19508報)

平成31年4月12日14時15分	
内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿	
第25条報告	報告者名 東京電力ホールディングス株式会社 福島第一廃炉推進カンパニー 福島第一原子力発電所 原子力防災管理者 磯貝 智彦 連絡先 0240-30-9301
原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。	
原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	(対応日時, 対応の概要) 第19431報でお知らせしたとおり、1号機および3号機の原子炉注水設備については、2号機燃料デブリ冷却性確認試験(STEP1)に関連し、本日12時18分、原子炉注水量を以下のとおり変更しました。 <1, 3号機原子炉注水量変更> 1号機 炉心スプレイ系原子炉注水量 : 1.7 m ³ /h → 1.5 m ³ /h 3号機 給水系原子炉注水量 : 2.0 m ³ /h → 1.5 m ³ /h 【公表区分: E】 ※添付の有・無
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

14:54 復

様式9-1(1/2)

応急措置の概要(原子炉施設)

(第19509報)

平成27年4月12日14時15分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー
福島第一原子力発電所
原子力防災管理者 磯貝 智彦

連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要)</p> <p>5号機使用済燃料プール(以下、「SFP」という。)については、使用済燃料プール冷却浄化系(以下、「FPC系」という。)にて冷却していますが、以下の通り、SFP冷却停止を伴う作業を行います。</p> <p>FPC系を冷却している原子炉建屋補機冷却系の弁点検を行うため、SFP冷却をFPC系から残留熱除去系(以下「RHR系」という。)による冷却へ切り替えを行い、点検後は、SFP冷却をRHR系よりFPC系による冷却に戻します。</p> <p>切替予定は以下の通りです。</p> <p>4/15 9:00 ~ 16:00 (約7時間停止)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・FPC系からRHR系非常時熱負荷モードに切り替え ・冷却停止中のSFP水温度上昇は約1.4℃と評価(温度上昇率:約0.190℃/h) <p>4/26 9:00 ~ 16:00 (約7時間停止)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・RHR系非常時熱負荷モードからFPC系に切り替え ・冷却停止中のSFP水温度上昇は約1.4℃と評価(温度上昇率:約0.190℃/h) <p>本日13時現在のSFP水温度は、17.3℃です。 実績については、別途お知らせします。</p> <p>【公表区分: その他】</p> <p>※添付の有・<input checked="" type="radio"/>無</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所, 発生時刻, 種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況, 故障機器の応急復旧, 拡大防止措置等の時刻, 場所, 内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況, 被ばく患者発生状況等について記載する。

14 = 54. 負.

様式0-1(1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第19510報)

平成 31年 4月 12日 14時 15分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦
 連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ) (対応日時, 対応の概要) プラント関連パラメータ、タンクエリアパトロール結果等について、下記の通りお知らせいたします。
発生事象と対応の概要(注2)	<ul style="list-style-type: none"> ・プラント関連パラメータ [4月12日11時00分現在] ・集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果 [採取日 4月11日] ・福島第一原子力発電所構内排水路分析結果 [採取日 4月10日、4月11日] ・福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 護岸地下水 [採取日 3月1日、3月5日、4月8日、4月11日] ・福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 海水 [採取日 3月4日、4月8日、4月11日] ・発電所敷地内におけるモニタリング結果について、前回のお知らせから有意な変動はありません。 ・タンクエリアパトロール及び汚染水タンク水位計による常時監視において、漏えい等の異常はありません。 ・建屋滞留水の移送状況について、パトロール及び警報監視において、漏えい等の異常は確認されません。 <p>【公表区分：その他】</p> <p>※添付の有・無</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設備状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

福島第一原子力発電所 プラント関連パラメータ

2019年4月12日 11:00現在

【重要事項】
 各計測機については、地震やその他の異常な振動の影響を受けて、通常の使用環境条件下で
 耐久しているものもあり、正しく測定されていない可能性のある計測器も存在している。
 プラントの状況を把握するために、このような計測器の不確かさも考慮したうえで、機器
 の計測器から得られる情報を活用して変化の傾向にも着目して総合的に判断している。

	1号機	2号機	3号機	4号機
原子炉注水状況	給水系: 2.4 m ³ /h CS系: 1.5 m ³ /h (4/12 11:00 現在) ※5	給水系: 0.0 m ³ /h CS系: 3.0 m ³ /h (4/12 11:00 現在) ※5	給水系: 1.9 m ³ /h CS系: 2.4 m ³ /h (4/12 11:00 現在)	
原子炉圧力容器 底部温度	VESSEL BOTTOM HEAD (TE-263-69L1): 14.7 °C 原子炉 SKIRT JOINT 上部 (TE-263-69H1): 14.6 °C VESSEL DOWN COMMER (TE-263-69G2): 14.5 °C (4/12 11:00 現在)	VESSEL WALL ABOVE BOTTOM HEAD (TE-2-3-69H3): 21.3 °C RPV温度 (TE-2-3-69R): 21.5 °C (4/12 11:00 現在)	スカーションクシオン上部温度 (TE-2-3-69F1): 17.5 °C RPV底部ヘッド上部温度 (TE-2-3-69H1): 16.5 °C (4/12 11:00 現在)	
原子炉格納容器 内温度	HVH-12A RETURN AIR (TE-1625A): 14.7 °C HVH-12A SUPPLY AIR (TE-1625F): 14.5 °C (4/12 11:00 現在)	RETURN AIR DRYWELL COOLER (TE-16-114B): 21.7 °C SUPPLY AIR D/W COOLER HVH2-16B (TE-16-114G#1): 21.3 °C (4/12 11:00 現在)	格納容器空調機戻り空気温度 (TE-16-114A): 17.5 °C 格納容器空調機供給空気温度 (TE-16-114F#1): 16.3 °C (4/12 11:00 現在)	
原子炉格納容器 圧力	0.02 kPa g (4/12 11:00 現在)	1.83 kPa g (4/12 11:00 現在)	0.35 kPa g (4/12 11:00 現在)	
窒素注入流量 ※3	RPV (RVH): 13.83 Nm ³ /h (JP-A): 14.75 Nm ³ /h (JP-B): - Nm ³ /h PCV: - Nm ³ /h (4/12 11:00 現在) ※4	RPV: 10.40 Nm ³ /h PCV: - Nm ³ /h (4/12 11:00 現在) ※4	RPV: 17.20 Nm ³ /h PCV: - Nm ³ /h (4/12 11:00 現在) ※4	
原子炉格納容器 ガス管理システム 排気流量	26.5 m ³ /h (4/12 11:00 現在)	13.60 Nm ³ /h (4/12 11:00 現在)	17.18 Nm ³ /h (4/12 11:00 現在)	
原子炉格納容器 水素濃度 ※1	A系: 0.00 vol% B系: 0.00 vol% (4/12 11:00 現在)	A系: 0.09 vol% B系: 0.07 vol% (4/12 11:00 現在)	A系: 0.08 vol% B系: 0.06 vol% (4/12 11:00 現在)	
原子炉格納容器 放射能濃度 (Xe135) ※2	A系: 指示値 検出限界値 1.11E-03 Bq/cm ³ 3.90E-04 B系: 指示値 検出限界値 1.23E-03 Bq/cm ³ 3.50E-04 (4/12 11:00 現在)	A系: 指示値 検出限界値 1.5E-01 Bq/cm ³ ND B系: 指示値 検出限界値 1.4E-01 Bq/cm ³ (4/12 11:00 現在)	A系: 指示値 検出限界値 2.2E-01 Bq/cm ³ ND B系: 指示値 検出限界値 2.2E-01 Bq/cm ³ (4/12 11:00 現在)	
使用済燃料プール 水温度	17.7 °C (4/12 11:00 現在)	17.0 °C (4/12 11:00 現在)	16.3 °C (4/12 11:00 現在)	※6 (4/12 11:00 現在)
FPC 冷却水の 水位	4.17 m (4/12 11:00 現在)	3.23 m (4/12 11:00 現在)	3.31 m (4/12 11:00 現在)	67.4 X100mm (4/12 11:00 現在)

(計測機に関する情報)
 ※1: 指示値がマイナスの場合は0.00vol%と記載する。(水素濃度が検出されて低い場合は、計測精度によりマイナス表示される場合があるため)
 原子炉格納容器ガス管理システムの水素濃度を記載する。
 ※2: 指示値が検出限界値未満の場合はNDと記載する。原子炉格納容器ガス管理システムの放射能濃度 (Xe135) を記載する。
 ※3: 窒素注入流量・圧力で流量修正した値を記載する。
 ※4: 窒素注入停止中

※5: 作業者に伴い原子炉注水機停止中
 ※6: 4号機使用済燃料プール冷却系一次系ポンプ停止中

2/11

2019年4月12日

集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果

I-131 (Bq/L)

Table with columns for date (3/24 to 4/11) and I-131 concentration (Bq/L) for various sampling points (1-10).

Cs-134 (Bq/L)

Table with columns for date (3/24 to 4/11) and Cs-134 concentration (Bq/L) for various sampling points (1-10).

Cs-137 (Bq/L)

Table with columns for date (3/24 to 4/11) and Cs-137 concentration (Bq/L) for various sampling points (1-10).

- <測定箇所>
①4号T/B建屋南東
②プロセス建屋北東
③プロセス主建屋南東
④プロセス主建屋南西
⑤焼固体廃棄物減容処理建屋南
⑥サイトハンカ建屋南西
⑦焼却工作建屋 西側
⑧焼固体廃棄物減容処理建屋北
⑨サイトハンカ建屋南東

※I-131はサンプリング・測定を実施していないことを示す。
※④は④が採取不可となったため、地下水流の上流側として選定し、週1回程度の頻度で測定(2011/4/29~)
※⑦は地下水流の下流側であることから、追加で測定(2011/5/26~)
※⑧を追加で測定(2011/5/30~)
※⑨を追加で測定(2011/8/2~)
※⑩は検出限界未満を示し、() 内に検出限界値を示す。

3/11

2019年4月12日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所構内排水路分析結果

単位: Bq/L

	A排水路											物揚場排水路										
	4月5日	4月6日	4月7日	4月8日	4月9日	4月10日	4月11日	4月5日	4月6日	4月7日	4月8日	4月9日	4月10日	4月11日								
採取日	7:49	7:40	7:50	7:45	8:32	7:50	7:45	7:54	7:35	7:45	7:50	8:36	7:45	7:50								
採取時刻	0	0	0	0	0	18	10	0	0	0	0	0	18	10								
降雨量(mm/日)	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中								
流量(m ³ /秒)	ND(0.95)	ND(0.63)	ND(0.63)	ND(0.98)	ND(0.82)	ND(0.68)	ND(0.59)	ND(0.66)	ND(0.68)	ND(0.82)	ND(0.63)	ND(0.83)	ND(0.86)	ND(0.75)								
Cs-134(約2年)	4.7	6.9	7.5	8.0	8.6	8.0	2.7	1.3	1.5	ND(0.92)	1.3	1.2	1.5	6.9								
Cs-137(約30年)	13	13	18	13	20	14	ND(3.9)	ND(3.2)	ND(3.5)	ND(3.1)	ND(3.5)	ND(3.1)	ND(3.6)	11								
全β	-	-	-	-	-	ND(6.3)	-	-	-	-	-	-	11	-								
H-3(約12年)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-								

単位: Bq/L

	K排水路											BC排水路										
	4月5日	4月6日	4月7日	4月8日	4月9日	4月10日	4月11日	4月5日	4月6日	4月7日	4月8日	4月9日	4月10日	4月11日								
採取日	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00								
採取時刻	0	0	0	0	0	18	10	0	0	0	0	0	18	10								
降雨量(mm/日)	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中								
流量(m ³ /秒)	ND(1.0)	ND(0.93)	ND(0.57)	ND(0.63)	ND(0.68)	ND(0.61)	2.8	ND(0.59)	ND(0.80)	ND(0.57)	ND(0.59)	ND(0.55)	ND(0.76)	ND(0.86)								
Cs-134(約2年)	4.3	5.4	4.6	4.8	3.4	3.8	35	ND(0.87)	ND(0.80)	ND(0.73)	ND(0.74)	ND(0.75)	ND(0.89)	0.99								
Cs-137(約30年)	6.0	7.2	6.8	4.9	4.9	6.6	58	ND(2.9)	ND(3.5)	ND(3.3)	ND(2.4)	ND(3.5)	ND(3.3)	5.4								
全β	-	-	-	-	-	110	-	-	-	-	-	-	ND(6.3)	-								
H-3(約12年)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-								

* 太枠内が今回公表データ。他は4月11日までにお知らせ済み。

* 測定対象外の項目は「-」と記す。

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

4/11

2019年4月12日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一 廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所構内排水路分析結果

単位:Bq/L

	5. 6号機排水路
採取日	4月10日
採取時刻	8:05
降雨量(mm/日)	18
流量(m ³ /秒)	解析中
Cs-134(約2年)	ND(0.54)
Cs-137(約30年)	0.60
全β	ND(3.6)
H-3(約12年)	ND(6.3)

* 採取は1回/月。

* 測定対象外の項目は「-」と記す。

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

5/11

2019年4月12日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(1/6)護岸地下水

単位: Bq/L (塩素除く)

採取日	地下水観測孔 No.0-1	地下水観測孔 No.0-1-2	地下水観測孔 No.0-2	地下水観測孔 No.0-3-1	地下水観測孔 No.0-3-2	地下水観測孔 No.0-4	地下水観測孔 No.1	地下水観測孔 No.1-6	地下水観測孔 No.1-8	地下水観測孔 No.1-9(注)	地下水観測孔 No.1-11	地下水観測孔 No.1-12	地下水観測孔 No.1-14	地下水観測孔 No.1-16	地下水観測孔 No.1-17
	3月1日	3月1日	3月1日	3月1日	3月1日	3月1日	3月1日	3月1日	3月5日	3月1日	3月1日	3月1日	3月1日	3月1日	3月1日
採取時刻							8:34	7:56	7:24	8:02	7:49	7:44	8:21	7:33	8:17
塩素(単位: ppm)							ND(0.35)	1,900	77	—	ND(0.31)	26	ND(0.35)	9.1	ND(0.42)
Cs-134(約2年)							ND(0.57)	22,000	1,000	—	ND(0.46)	290	0.72	100	ND(0.54)
Cs-137(約30年)							ND	38	ND	—	ND	ND	ND	ND	ND
その他															
γ															
全β							22,000	150,000	8,300	22	ND(15)	1,900	27,000	16,000	66,000
H-3(約12年)							44,000	2,800	3,300	470	910	31,000	910	1,100	24,000
Sr-90(約29年)							19,000	120,000	5,000	14	2.1	1,400	23,000	14,000	56,000

採取日	12号機 ウェルポイント 汲み上げ水	地下水観測孔 No.2	地下水観測孔 No.2-2	地下水観測孔 No.2-3	地下水観測孔 No.2-5(注)	地下水観測孔 No.2-6	地下水観測孔 No.2-7	地下水観測孔 No.2-8	23号機 改修ウェル 汲み上げ水	地下水観測孔 No.3	地下水観測孔 No.3-2	地下水観測孔 No.3-3	地下水観測孔 No.3-4	地下水観測孔 No.3-5(注)	34号機 改修ウェル 汲み上げ水
	3月1日	3月1日	3月1日	3月1日	3月1日	3月1日	3月1日	3月1日	3月1日	3月1日	3月1日	3月1日	3月1日	3月1日	3月1日
採取時刻															
塩素(単位: ppm)															
Cs-134(約2年)															
Cs-137(約30年)															
その他															
γ															
全β															
H-3(約12年)															
Sr-90(約29年)															

* 太枠内が今回公表データ。他は3月2日、5日、6日、9日にお知らせ済み。
 * NDは検出限界値未満を表し、「その他γ」を除き()内に検出限界値を示す。
 * 測定対象外の項目は「-」と記す。また、「その他γ」は検出されたときに記す。
 (注) No.1-9, 2-5, 3-5は、採水器による採取であるため、γ測定は実施せず。全βは参考値としてる過後に測定。

6/11

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(2/6)護岸地下水

単位: Bq/L (塩素除く)

採取日	地下水観測孔 No.0-1	地下水観測孔 No.0-2	地下水観測孔 No.0-3-1	地下水観測孔 No.0-3-2	地下水観測孔 No.0-4	地下水観測孔 No.1	地下水観測孔 No.1-6	地下水観測孔 No.1-8	地下水観測孔 No.1-9	地下水観測孔 No.1-11	地下水観測孔 No.1-12	地下水観測孔 No.1-14	地下水観測孔 No.1-16	地下水観測孔 No.1-17
採取時刻														
塩素(単位: ppm)														
Cs-134(約2年)														
Cs-137(約30年)														
その他														
γ														
全β														
H-3(約12年)														
Sr-90(約29年)														

採取日	1,2号機 ウエルボイ 汲み上げ水	地下水観測孔 No.2	地下水観測孔 No.2-2	地下水観測孔 No.2-3	地下水観測孔 No.2-5	地下水観測孔 No.2-6	地下水観測孔 No.2-7	地下水観測孔 No.2-8	2,3号機 改修ウエル 汲み上げ水	地下水観測孔 No.3	地下水観測孔 No.3-2	地下水観測孔 No.3-3	地下水観測孔 No.3-4	地下水観測孔 No.3-5	3,4号機 改修ウエル 汲み上げ水
採取時刻		4月8日 7:25	4月8日 8:10	4月8日 8:25	4月8日 8:34		4月8日 7:36	4月8日 7:56							
塩素(単位: ppm)							500								
Cs-134(約2年)		ND(0.35)	3.5	1.1		ND(0.42)	ND(0.36)								
Cs-137(約30年)		ND(0.54)	45	14		0.65	ND(0.44)								
その他															
γ															
全β		360	240	8,600	82,000	320	4,700								
H-3(約12年)		330	520	4,300	2,400	860	660								
Sr-90(約29年)															

* 太枠内が今回公表データ。他は4月9日にお知らせ済み。

* NDは検出限界値未満を表し、「その他γ」を除き()内に検出限界値を示す。

* 測定対象外の項目は「-」と記す。また、「その他γ」は検出されたときに記す。

(注) No.1-9, 2-5, 3-5は、採水器による採取であるため、γ測定は実施せず。全βは参考値としてろ過後に測定。

7/11

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(3/6)護岸地下水

単位: Bq/L (塩素除く)

採取日	地下水観測孔 No.0-1	地下水観測孔 No.0-1-2	地下水観測孔 No.0-2	地下水観測孔 No.0-3-1	地下水観測孔 No.0-3-2	地下水観測孔 No.0-4	地下水観測孔 No.1	地下水観測孔 No.1-6	地下水観測孔 No.1-8	地下水観測孔 No.1-9(池)	地下水観測孔 No.1-11	地下水観測孔 No.1-12	地下水観測孔 No.1-14	地下水観測孔 No.1-16	地下水観測孔 No.1-17
採取時刻				4月11日											
塩素(単位: ppm)				7:25											
Cs-134(約2年)				ND(0.33)											
Cs-137(約30年)				ND(0.39)											
その他															
γ															
全β				60											
H-3(約12年)				分析中											
Sr-90(約29年)															

採取日	1,2号機 ウェルポイント 汲み上げ水	地下水観測孔 No.2	地下水観測孔 No.2-2	地下水観測孔 No.2-3	地下水観測孔 No.2-5(池)	地下水観測孔 No.2-6	地下水観測孔 No.2-7	地下水観測孔 No.2-8	2,3号機 改修ウェル 汲み上げ水	地下水観測孔 No.3	地下水観測孔 No.3-2	地下水観測孔 No.3-3	地下水観測孔 No.3-4	地下水観測孔 No.3-5(池)	3,4号機 改修ウェル 汲み上げ水
採取時刻		4月11日 7:30	4月11日 8:13	4月11日 8:28			4月11日 7:41	4月11日 8:00		4月11日 7:59	4月11日 8:33	4月11日 8:18	4月11日 7:41	4月11日 7:48	
塩素(単位: ppm)							440								320
Cs-134(約2年)		ND(0.24)	2.7	1.7			ND(0.32)	ND(0.50)		ND(0.42)	ND(1.9)	ND(5.5)	ND(0.96)		
Cs-137(約30年)		ND(0.45)	42	21			1.1	ND(0.54)		0.44	3.5	47	3.6		
その他															
γ															
全β		360	220	8,000			340	4,700		200	560	2,400	ND(15)	ND(15)	
H-3(約12年)		分析中	分析中	分析中			分析中	分析中		分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	
Sr-90(約29年)															

* NDは検出限界値未満を表し、「その他γ」を除き()内に検出限界値を示す。
 * 測定対象外の項目は「-」と記す。また、「その他γ」は検出されたときに記す。
 (注) No.1-9, 2-5, 3-5は、採水器による採取であるため、γ測定は実施せず。全βは参考値としてろ過後に測定。

8/11

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(4/6)海水

単位: Bq/L

	福島第一 5.6号機 放水口北側 (T-1)	福島第一 6号機 取水口前	福島第一 物揚場前	福島第一 1~4号機 取水口内北側 (東海除塩北側)	福島第一 1~4号機 取水口内南側 (遮水壁前)	福島第一 南放水口 付近 (T-2)	福島第一 港湾口	福島第一 港湾内 東側	※ 告示濃度 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
採取日	3月4日	3月4日	3月4日	3月4日	3月4日	3月4日	3月4日			
採取時刻	8:00	7:58	7:58	7:26	7:32	7:00	6:52			
Cs-134 (約12年)	ND(0.63)	ND(0.43)	ND(0.43)	0.58	0.41	ND(0.68)	ND(0.43)		60	10
Cs-137 (約30年)	ND(0.68)	ND(0.48)	ND(0.48)	6.2	3.8	ND(0.58)	ND(0.42)		90	10
全β	13	ND(17)	ND(17)	ND(17)	ND(17)	14	ND(16)			
H-3 (約12年)	ND(0.84)	ND(1.5)	ND(1.5)	6.9	44	ND(0.84)	ND(1.5)		60,000	10,000
Sr-90 (約29年)	0.0037	0.045	0.045	0.26	0.88	0.0011	0.011		30	10

単位: Bq/L

	福島第一 港湾内 西側	福島第一 港湾内 北側	福島第一 港湾中央	福島第一 北防波堤 北側 (T-0-1)	福島第一 港湾北 北東側 (T-0-1A)	福島第一 港湾口 東側 (T-0-2)	福島第一 港湾口 南東側 (T-0-3A)	福島第一 南防波堤 南側 (T-0-3)	※ 告示濃度 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
採取日	3月4日	3月4日	3月4日	3月4日	3月4日	3月4日	3月4日			
採取時刻	7:00	7:00	7:20							
Cs-134 (約12年)	ND(0.24)	ND(0.24)	ND(0.47)						60	10
Cs-137 (約30年)	0.39	0.39	0.85						90	10
全β	ND(14)	ND(14)	ND(16)							
H-3 (約12年)	ND(1.9)	ND(1.9)	ND(1.5)						60,000	10,000
Sr-90 (約29年)	0.0066	0.0066	ND(0.13)						30	10

* 本表内が今回公表データ。他は3月5日、8日、12日にお知らせ済み。

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

* 測定対象外の項目は「-」と記す。

* 物揚場前は、シルトフェンス開閉を行った日は開閉実施後にもサンプリングを実施。

※ 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度
(別表第1第六欄:周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm³の表記をBq/Lに換算した値を記載])

9/11

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(5/6)海水

単位: Bq/L

	福島第一 5.6号機 放水口北側 (T-1)	福島第一 6号機 取水口前	福島第一 物揚場前	福島第一 1~4号機 取水口内北側 (東浜線北側)	福島第一 1~4号機 取水口内南側 (遮水壁前)	福島第一 南放水口 付近 (T-2)	福島第一 港湾口	福島第一 港湾内 東側	※ 告示濃度 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
採取日	4月8日	4月8日	4月8日	4月8日	4月8日	4月8日				
採取時刻	8:03	7:55	7:37	7:26	7:32	6:50				
Cs-134 (約2年)	ND(0.54)	ND(0.55)	ND(0.59)	ND(0.55)	ND(0.45)	ND(0.74)			60	10
Cs-137 (約30年)	ND(0.64)	ND(0.58)	ND(0.45)	0.99	1.9	ND(0.58)			90	10
全β	14	ND(17)	ND(17)	ND(17)	ND(17)	13				
H-3 (約12年)	ND(0.81)	ND(2.2)	ND(1.5)	ND(2.2)	25	ND(0.81)			60,000	10,000
Sr-90 (約29年)	—	—	分析中	分析中	分析中	—			30	10

単位: Bq/L

	福島第一 港湾内 西側	福島第一 港湾内 北側	福島第一 港湾内 南側	福島第一 港湾中央	福島第一 北防波堤 北側 (T-0-1)	福島第一 港湾口 北東側 (T-0-1A)	福島第一 港湾口 東側 (T-0-2)	福島第一 港湾口 南東側 (T-0-3A)	福島第一 南防波堤 南側 (T-0-3)	※ 告示濃度 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
採取日											
採取時刻											
Cs-134 (約2年)										60	10
Cs-137 (約30年)										90	10
全β											
H-3 (約12年)										60,000	10,000
Sr-90 (約29年)										30	10

* 太枠内が今回公表データ。他は4月9日にお知らせ済み。

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

* 測定対象外の項目は「—」と記す。

* 物揚場前は、シルトフェンス閉鎖を行った日は閉鎖実施後にもサンプリングを実施。

※ 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度
(別表第1第六欄:周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm³の表記をBq/Lに換算した値を記載])

10
=

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(6/6)海水

単位: Bq/L

採取日	採取時刻	福島第一 5.6号機 放水口北側 (T-1)	福島第一 6号機 取水口前	福島第一 物揚場前	福島第一 1~4号機 取水口内北側 (原燃除北側)	福島第一 1~4号機 取水口内南側 (遮水壁前)	福島第一 南放水口 付近 (T-2)	福島第一 港湾口	福島第一 港湾内 東側	※1 告示濃度 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
4月11日	8:05	ND(0.50)	8:00	7:40	7:17	7:21	4月11日	4月11日	4月11日		
		ND(0.50)	ND(0.50)	ND(0.64)	ND(0.67)	0.86	7:00	※2	※2		
Cs-134 (約2年)		ND(0.64)	ND(0.43)	0.63	2.2	10	ND(0.68)			60	10
Cs-137 (約30年)			ND(15)	ND(15)	ND(15)	24	12			90	10
全β										60,000	10,000
H-3 (約12年)										30	10
Sr-90 (約29年)											

単位: Bq/L

採取日	採取時刻	福島第一 港湾内 西側	福島第一 港湾内 北側	福島第一 港湾内 南側	福島第一 港湾中央	福島第一 北防波堤 北側 (T-0-1)	福島第一 港湾口 北東側 (T-0-1A)	福島第一 港湾口 東側 (T-0-2)	福島第一 港湾口 南東側 (T-0-3A)	福島第一 南防波堤 南側 (T-0-3)	※1 告示濃度 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
4月11日	※2	※2	4月11日	4月11日	4月11日	7:13	7:00	※2	※2	※2		
						ND(0.65)	ND(0.68)					
Cs-134 (約2年)						1.2					60	10
Cs-137 (約30年)						ND(16)					90	10
全β											60,000	10,000
H-3 (約12年)											30	10
Sr-90 (約29年)												

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

* 測定対象外の項目は「-」と記す。

* 物揚場前は、シルトフェンス開閉を行った日は開閉実施後にもサンプリングを実施。

※1 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度
(別表第1第六欄:周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm³の表記をBq/Lに換算した値を記載])

※2 悪天候により採取中止